```
      Cmaj7          Bm7          Am7        D7        G
頭に      浮かんだ声    をいつから    僕は僕だ と思った

            Cmaj7              Bm7        Am7        D7             G
雲のように      流れるだけの    ものを胸    に抱いて 離さずにいた

                Cmaj7                          Bm7            Am7        D7
「こうに違い      ない」「間違いはない」    そう言い聞か    せるたび

        Em             Am7    Bm7          G
世界は  少しずつ狭く     重く    なっていく

        Cmaj7             Bm7 Am7        D7        G
思考は      ただの 通り雨    空    そのもの じゃない

        Cmaj7        Bm7         Am7    D7    G
気づい      た瞬間に    心は また    息を する

            Cmaj7           Bm7      Am7    D7        G
責める声も      怖れの影も    一時の    波に すぎない

      Cmaj7             Bm7              Am7      D7          G
波を      自分だと呼ば    なければ海は    いつも 静かだった

        Cmaj7                      Bm7      Am7        D7      G
思考は      浮かんで 消えていく    それを    見ている ここに

Cmaj7          Bm7         Am7       D7    G
    本当の僕は    最初から    立って いた
```